

# 「海蔵の寺社」

## シリーズその⑤



### 神明社

末永の「神明社」をご紹介します  
ていただきます。  
(祭神大日靈貴尊 宮司横山尚弘氏)

神明社は、約四百六十年頃前に建立されたといわれています。伊勢の神宮の分霊社で、古くから「鹵の神様」として奉られています。拝殿の左右には、昔から保存されている「力石」があり、それぞれ約六十kg・約八十kgあります。一度、持ち上げられてはいかがですか。

毎年三月十日は春季大祭。七月の第二日曜日の夏祭りには

子供獅子、神輿、夜には行灯が奉納されます。

秋季大祭は九月十五日で参拝者には赤飯が配られます。

大晦日にはかがり火を炊き御神酒もふるまわれ、沢山の参拝者で元旦を迎えます。

ふり返れば、昭和二十年六月十八日、四日市大空襲にあい御神殿は焼失。拝殿社務所は被災をまぬがれ、その後修復され社務所と共に五十年。奉賛会の皆様の力で護られています。

奉賛会会長 森 貞雄

### 雑感



#### 今年で戦後半世紀

戦没戦災者のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

柱	海蔵	市全体
戦没者	161	4945
戦災者	31	808

(遺族会資料)

昭和二十年の四日市空襲で市街地の大半が焼失し、その復興のきざしとして二十七年に大博覧会が開催された。その後、旧村合併や住宅団地造成により、現在の人口は、当時の約三倍になった。この三月で十年になる非核平和都市宣言と戦後五十年の今年、各種事業がもたれる。

(海蔵地区市民センター)

私たちの街ではこんなことやっています。

## 珍プレー・好プレーに歓声



### 野田グラウンドゴルフ大会

が計画し実行された。

今回で三回目。

さわやかな秋晴れとなった十月二十三日、九時より野田二丁目の広場で『親睦グラウンドゴルフ大会』が行われた。

これは、町内相互の親睦と健康の増進をはかり、明るい町づくりを目的としています。年齢に関係なく気軽に楽しめるので、家族揃って秋の一日を有意義なものにしよう、野田スポーツクラブの方々

あいあいとした雰囲気。

お昼にはスポーツクラブの女性の皆さんによる、手作りのちらし寿司、うどんに舌鼓。

「今回は少し打数が多かったのですが、来年は頑張らなくては」と次回を楽しみにしている声も聞かれる中、成績発表と表彰式が行われ、よごやかな一日を過ごした。

### 編集後記

静かに流れる川。季節それぞれ  
の粧いで、異なった姿を見せてくれる川。地区のシンボル。  
何故この川の名前が海蔵川なのか。などなど……『海蔵川』を特集してみました。

同じ名前の橋があったり。往古は流域の土地とちで呼び名も違っていたり、度重なる洪水は、多くの人びとに被害を与えたりと。この川の意外な素顔を、垣間見た想いもあります。

(広報部員一同)

